

自立支援センターおひさま 水害避難訓練計画

1. 目的

大雨に伴う水害を想定した避難訓練を実施し、職員、子供の防災意識を高める。また、事前の指導によって子供がパニックを起こさず、スムーズに避難を行えるようにする。

2. 実施日

令和元年9月9日（月）

3. 参加者

職員：5名

児童：10名

避難場所

宇城市役所小川支所

4. 指導計画

	指導	支援・配慮・その他留意事項
事前指導	・水害が発生した際の身の守り方や逃げ方、注意事項を説明する。	・「おさない、かけない、しゃべらない、もどらない」のルールを、イラストを使って具体的に説明する。 ・言葉での理解が難しい子供に対しては、個別に分かりやすく指導を行う。
避難訓練	・大雨に伴い水害発生が予想される状況を受け、初期対応として避難場所への移動を行う。	・職員割り振り 避難誘導・点呼： 火元等安全確認： 子どもの安全確認・報告： ・用水路や河川等の増水が予想されるため、年少者や体力的に不安のある児童に対しては職員が介助を行う。
事後指導	・全体で振り返りを行う。	・感想や怖かったことなどを発表させ、配慮点の汲み取りを行う。

5. 反省・課題・対策

所感	子どもの様子
事前にルートを周知しており、他の活動でも利用している場所だった為、スムーズに移動ができた。水害に関しては小学校では避難訓練をしていないようなので、内容を詳しく伝えるのが難しかった。	水害に対する意識は低いように思えた。避難場所である高台にある公園へのルートは通ったことがあるルートだったため理解が早かった。前回の訓練よりルールは守れていた。